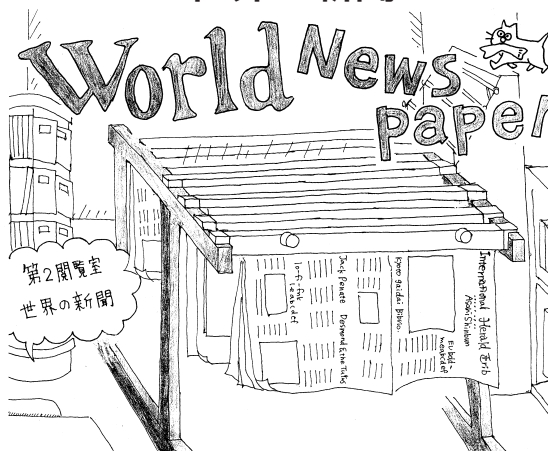


ライブラリー・スケッチ

世界の新聞



皆さんは、外国語の新聞を読んだことはありますか？図書館はたくさんの外国語の新聞を取り扱っています。英語からロシア語までその数なんと22種類です。さすが外大ですね。自分の専攻している言語の新聞を読むことで語学の勉強に活用するのももちろん、その国の様々な出来事をリアルタイムで知ることができるので、知識が深まります。ぜひ一度手に取って、あなたの勉強に役立ててください。外国語で書かれた世界の新聞は第2閲覧室にあります。なお、これらの新聞は図書館のホームページの『本学図書館が作成したすべての主題別書誌データベース』の『世界の新聞と雑誌』からも検索できます。（アジア関係の新聞はすべて分館にあります。）

絵・文とも 九重地亜由美（キャリア英語科 2年次生）

図書館利用案内

7月のピックアップコーナー

「ユネスコ世界遺産条約」

小笠原 祥子

ユネスコ（国際連合教育科学文化機関・United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization）は、国際連合（国連）の専門機関として1946年11月に20カ国の批准により、組織として発足しました。「国際連合教育科学文化機関憲章（ユネスコ憲章）」は1945年11月、ユネスコ設立総会で採択されました。ユネスコ憲章の前文は、「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」から始まり、お互いの文化を尊重することの大切さを説いています。

1972年のユネスコの総会で「世界遺産条約」（正確には「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」）は採択されました。同条約の定める世界遺産委員会によって、「顕著な普遍的価値」を有すると認定されたものはユネスコの世界遺産リストに登録されます。世界遺産リストには1978年に最初の12件（文化遺産8件、自然遺産4件）が登録され、2010年2月末には合計890件（文化遺産689件、自然遺産176件、複合遺産25件）が登録されています。日本が同条約に批准し締約国となったのは1992年で現在合計14件（文化遺産11件、自然遺産3件）が登録されています。

一方、世界遺産の管理はその保有国の責任となりますが、天災、人災などにより危機に晒されている世界遺産は「危機遺産リスト」に登録され、国を超えて国際社会全体で保護していくよう「世界遺産基金」等の制度も設けられています。

おがさわら しょうこ（課長・情報サービス課）